



# 未収債権の目標及び具体処理策

所 属: 消防局総務部総務課(計理)

## 1. 債権名(債権区分)

救急資器材に係る損害賠償金	区分: 私債権
---------------	---------

## 2. 未収金残高の推移(目標)

26実績	359 千円	27実績	359 千円		
28目標	359 千円	28実績	359 千円	29目標	359 千円

## 3. 徴収率及び整理率(不納欠損・調定変更)の実績及び目標

現年度	徴収率	26実績 -	27実績 -	28目標 -	28実績 -	29目標 -
	整理率	26実績 -	27実績 -	28目標 -	28実績 -	29目標 -
過年度	徴収率	26実績 0.0%	27実績 0.0%	28目標 0.0%	28実績 0.0%	29目標 0.0%
	整理率	26実績 0.0%	27実績 0.0%	28目標 0.0%	28実績 0.0%	29目標 0.0%

## 4. 28年度決算での未収金残高の状況

	合計	2 件	359 千円	2 人
(件数、金額、債務者数(実人数))	28年度賦課分	件	千円	
	27年度以前賦課分	2 件	359 千円	
回収債権	計	0 件	0 千円	
①処分したもののうち、換価前のもの		件	千円	
②分納誓約・徴収猶予等		件	千円	
③交渉中		件	千円	
整理債権	計	2 件	359 千円	
④処分したものうち、換価残で履行見込みのないもの		件	千円	
⑤執行停止・徴収停止等の決定を行ったもの		件	千円	
⑥時効年限を経過したもの		1 件	27 千円	
⑦生活困窮状態で履行見込みのないもの		1 件	332 千円	
⑧当該債権について破産による免責決定があるもの		件	千円	
⑨相続人が限定承認しており、相続財産価額が少額であるもの		件	千円	
⑩死亡・行方不明等で徴収見込みのないもの		件	千円	

## 5. 28年度の目標達成状況及び取組内容の検証など

### ○目標達成状況(未収金残高)

目標達成状況(現年度+過年度)		
	うち現年度	うち過年度

A: 目標を達成

B1: 目標を達成できなかった(取組は予定どおり実施)

B2: 目標を達成できなかった(取組を予定どおり実施しなかった)

### ○現年度の取組内容の検証など

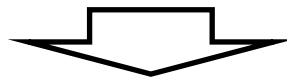
28年度 取組内容	28年度 取組実績
-	-



課題	改善策
-	-

○過年度の取組内容の検証など

28年度 取組内容	28年度 取組実績
<ul style="list-style-type: none"> <li>・面会が出来ていない債務者と連絡を取って債務承認を得るように努める。</li> <li>・債務者とは面会できているが、現在生活困窮状態で返済の資力が無い。しかし、本人には返済の意思があるため、履行延期の特約の申請をさせ、返済するための資力がつくのを待ち、回収に努める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・債務者と面会し債務承認書及び履行延期の特約の申請を得て、返済の資力がつくのを待ち回収に努める。</li> <li>・債務者の行方が確認できていない。早期に所在をつかみ連絡、面会に努める。</li> <li>・債権回収について、関係担当課と方針について検討を行った。</li> </ul>



課題	改善策
<ul style="list-style-type: none"> <li>・債務者より債務承認を得るものの生活困窮状態で履行の目途がたたない。</li> <li>・債務者と連絡がとれないこと。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・履行延期申請を提出してもらい資力がつくのを待ち回収に努める。</li> <li>・債務者の住所は特定しているため連絡、面会に努める。</li> </ul>

6. 29年度取組内容 (5. 「28年度の目標達成状況及び取組内容の検証など」の内容を踏まえて記載すること)

<p>○現年度分□</p>          <p>○過年度分</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・履行延期も期限をむかえることから、面接を実施し、現在の生活状況を把握し、債務返済について話し合いを行う。</li> <li>・債務者と早期に面会が出来るように努める。</li> </ul>
--

(参考)28年度実績及び29年度目標の他都市比較(未収金残高1億円以上の債権のみ)

# 未収債権の目標及び具体処理策

所 属: 消防局総務部総務課(計理)

## 1. 債権名(債権区分)

救急自動車に係る損害賠償金	区分: 私債権
---------------	---------

## 2. 未収金残高の推移(目標)

26実績	72 千円	27実績	72 千円		
28目標	0 千円	28実績	72 千円	29目標	0 千円

## 3. 徴収率及び整理率(不納欠損・調定変更)の実績及び目標

現年度	徴収率	26実績 0.0%	27実績 0.0%	28目標 -	28実績 -	29目標 -
	整理率	26実績 0.0%	27実績 0.0%	28目標 -	28実績 -	29目標 -
過年度	徴収率	26実績 -	27実績 0.0%	28目標 100.0%	28実績 0.0%	29目標 100.0%
	整理率	26実績 -	27実績 0.0%	28目標 100.0%	28実績 0.0%	29目標 100.0%

## 4. 28年度決算での未収金残高の状況

	合計	1 件	72 千円	1 人
(件数、金額、債務者数(実人数))	28年度賦課分	1 件	千円	
	27年度以前賦課分	1 件	72 千円	
回収債権	計	0 件	0 千円	
①処分したもののうち、換価前のもの		1 件	千円	
②分納誓約・徴収猶予等		1 件	千円	
③交渉中		1 件	千円	
整理債権	計	1 件	72 千円	
④処分したものうち、換価残で履行見込みのないもの		1 件	千円	
⑤執行停止・徴収停止等の決定を行ったもの		1 件	千円	
⑥時効年限を経過したもの		1 件	72 千円	
⑦生活困窮状態で履行見込みのないもの		1 件	千円	
⑧当該債権について破産による免責決定があるもの		1 件	千円	
⑨相続人が限定承認しており、相続財産価額が少額であるもの		1 件	千円	
⑩死亡・行方不明等で徴収見込みのないもの		1 件	千円	

## 5. 28年度の目標達成状況及び取組内容の検証など

### ○目標達成状況(未収金残高)

目標達成状況(現年度+過年度)		
	うち現年度	うち過年度
B1		B1

A: 目標を達成

B1: 目標を達成できなかった(取組は予定どおり実施)

B2: 目標を達成できなかった(取組を予定どおり実施しなかった)

### ○現年度の取組内容の検証など

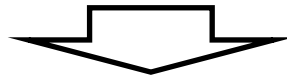
28年度 取組内容	28年度 取組実績
-	-



課題	改善策
-	-

○過年度の取組内容の検証など

28年度 取組内容	28年度 取組実績
<ul style="list-style-type: none"> <li>・管理人及びケースワーカーと連絡を密にし、住民票の調査等を継続して行う。所在が特定できれば、債務者と連絡を取り、弁済に向けた話し合いを行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・債務者と連絡、面接が取れるように努めた。</li> <li>・債権回収について、関係担当課と方針について検討を行った。</li> </ul>



課題	改善策
<ul style="list-style-type: none"> <li>・債務者と連絡が取れないこと。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・債務者の住所は特定しているため連絡、面会に努める。</li> </ul>

6. 29年度の取組内容 (5. 「28年度の目標達成状況及び取組内容の検証など」の内容を踏まえて記載すること)

<p>○現年度分□</p>          <p>○過年度分</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成29年度に入り、債務者と接触できたことから債務承認を得るように努め、債務弁済について話し合いを行う。</li> </ul>
---

(参考)28年度実績及び29年度目標の他都市比較(未収金残高1億円以上の債権のみ)